

総合環境学概論

～ICTの活用による環境負荷軽減～

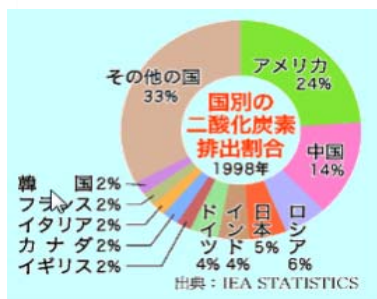
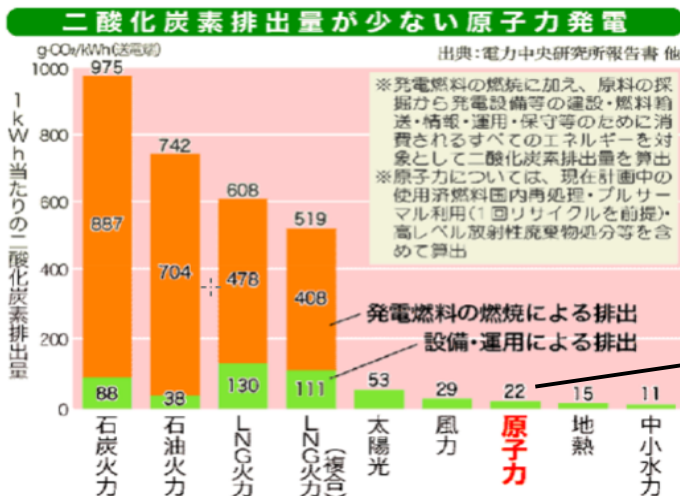
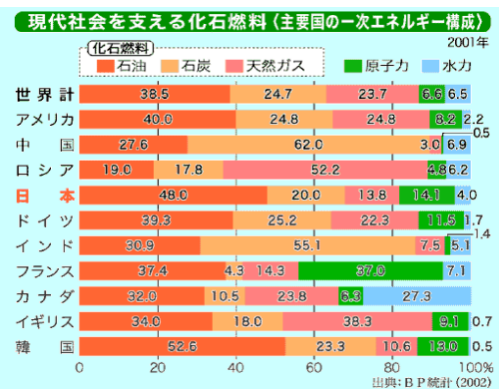
2011/6/10(Fri) 担当：谷口

環境(environment)→「自然」と「社会」

...人間または生物をとりまき、それと相互作用を及ぼし合うものとして見た外界[広辞苑]



図 1 ICTシステムが環境に与える影響



■環境負荷要因

- ・物の消費
- ・物の移動
- ・物の保管
- ・物の廃棄
- ・人の移動
- ・業務効率化+環境改善
- ・エネルギー消費

「生きる」
「生かされる」
人と地球環境

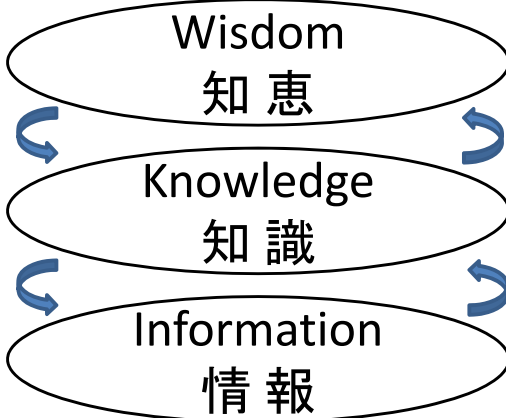
ICTの進歩で軽減されるものと、そうでないものは？

自然

社会

家庭におけるCO2排出量チェック(沖電)

項目	使用量	係数	CO2排出量
電気	kWh	× 0.946	= kg
都市ガス	m ³	× 3.75	= kg
LPガス	m ³	× 6.5	= kg
水道	m ³	× 0.36	= kg
灯油	l	× 2.5	= kg
軽油	l	× 2.6	= kg
ガソリン	l	× 2.3	= kg
合計		=	kg



■課題

今日の授業へのコメント・感想と、家庭におけるCO2排出量を調べ、メールで報告しなさい。必ず、学籍番号と所属・氏名を入れること！
報告先メールアドレス: tanisun@gmail.com

■参照URL

- ・国立環境研究所 <http://www.nies.go.jp/>
- ・環境省 <http://www.env.go.jp/>
- ・総務省 <http://www.soumu.go.jp/>
- ・関西電力 <http://www.kepc.co.jp/>
- ・沖縄電力 <http://www.okiden.co.jp/>

TPO
Time, Place, Occasion

総合情報処理センター谷口祐治

taniguchi@cc.u-ryukyu.ac.jp
tanisun@gmail.com